

科目名 (科目番号)	老年看護学 援助論 (074142)	教員名 浅野 祐子 関 千代子	学科等	看護	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			A203研究室(浅野, 他)	
授業概要	健康障害のある高齢者に対して健康状態をアセスメントし、QOLを高める視点で総合的に看護展開ができる基礎的能力を養う。また、高齢者の保健・医療・福祉に関わる臨床の場面での看護についての知識を獲得することを目的とする。 関係する垂直軸:健康の状態, 看護						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	科目ガイダンス 看護過程導入	到達目標:授業概要と看護過程の事例を理解する。 学習内容:科目内容と進度, 看護過程演習の事例について説明を受ける。				
	2	看護過程(1)	到達目標:情報を整理し, 生理的加齢変化を考慮したアセスメントができる。 学習内容:健康障害を有する高齢者の紙上事例を用いて看護過程を展開し, 看護上の問題解決の方法を学習する。				
	3	食生活を支える看護	到達目標:高齢者の食事, 低栄養, 脱水の症状と看護を理解する。 学習内容:高齢者の食生活を支える看護を学習する。				
	4	排泄・清潔・衣生活を支える看護	到達目標:尿失禁, 便秘・下痢, 掻痒, 痛み・しびれ, 感染症について理解する。 学習内容:高齢者の排泄・清潔・衣生活を支える看護を学習する。				
	5	口腔ケア(演習)	到達目標:口腔ケアの方法と効果について理解する。				
	6		学習内容:口腔内の清潔および口腔機能の維持・向上のためのケアの方法を学ぶ。				
	7	活動と休息を支える看護	到達目標:視覚・聴覚の障害, 肝機能障害, めまい, 体温調節障害, 睡眠について理解する。 学習内容:高齢者の活動と休息を支える看護を学習する。				
	8	看護過程(2)	到達目標:アセスメントをもとに, 病態生活機能関連図が作成できる。 学習内容:紙上事例を用いて看護過程を展開し, 看護上の問題解決の方法を学習する。				
	9	リラクゼーションケア (演習)	到達目標:高齢者看護におけるリラクゼーションケアの重要性を, 感覚を通して理解できる。				
	10		学習内容:代替療法とアロマセラピーの基礎学習及び, ハンドマッサージの方法を学ぶ。				
	11	歩行・移動を支える看護	到達目標:廃用症候群, 骨粗鬆症, 骨折について理解する。 学習内容:高齢者の歩行・移動を支える看護を学習する。				
	12	看護過程(3)	到達目標:情報整理とアセスメントをもとに, 病態生活機能関連図が作成できる。 学習内容:紙上事例の関連図を作成する。				
	13	呼吸・循環機能障害を支える看護(1)	到達目標:肺炎, 慢性閉塞性肺疾患, 高血圧について理解する。 学習内容:高齢者の呼吸・循環機能障害を支える看護を学習する。				
	14	看護過程(4)	到達目標:関連図から看護診断を導き出し, 看護診断リストを作成できる。 学習内容:紙上事例の看護診断リストを作成する。				
	15	看護過程(5)(6)	到達目標:関連図から看護診断を導き出す過程について説明できる。				
	16		学習内容:事例の関連図と看護診断リストについて, グループでまとめたものを発表し, 討論する。				
	17	呼吸・循環機能障害を支える看護(2)	到達目標:脳卒中, 不整脈, 心不全について理解する。 学習内容:高齢者の呼吸・循環機能障害を支える看護を学習する。				
	18	看護過程(7)	到達目標:期待される結果(看護目標)が設定できる。 学習内容:紙上事例の看護計画を立案する。				
	19	高齢者に特徴的な症状・疾患を支える看護	到達目標:貧血, 浮腫, 電解質代謝異常, パーキンソン病, がんについて理解する。 学習内容:高齢者に特徴的な症状・疾患を支える看護を学習する。				
20	看護過程(8)	到達目標:具体的な看護計画が立案できる。アセスメントツールを利用または作成できる。 学習内容:看護計画の立案・アセスメントツールを検討する。					

授業計画	21	認知症、うつ、せん妄の看護	到達目標:認知症、うつ、せん妄の原因・要因、特徴、アセスメント、看護について理解する。 学習内容:認知症、うつ、せん妄について学ぶ。
	22	認知症の理解とケア	到達目標:認知症高齢者へのケア、介護家族の状況について理解する。 学習内容:介護家族の話から認知症について学ぶ。 (元介護家族:広瀬充江様・満知子様)
	23	看護過程(9)	到達目標:具体的で評価可能な看護計画を立案できる。 学習内容:看護計画の立案・アセスメントツールを検討する。
	24	看護過程(10)(11)	到達目標:看護目標の設定と看護計画、評価の方法について説明できる。 学習内容:看護目標と看護計画をグループごとに発表し、討論する。
	25		
	26	看護過程(12)	到達目標:看護過程(情報の整理～看護計画)について理解する。 学習内容:一連の看護過程記録用紙を振り返り、個人ワークとして作成し提出する。
	27	ポジショニングと褥瘡予防(演習)	到達目標:褥瘡の発生要因と発生予防について理解する。褥瘡の発生予測のアセスメントについて理解する。 学習内容:褥瘡予防と安楽のためのポジショニングについて、演習を通して考える。
	28		
	29	治療を受ける高齢者の看護	到達目標:薬物療法、手術療法、リハビリテーション、診察・検査、入退院などにおける高齢者看護について理解する。 学習内容:治療を受ける高齢者の看護について学習する。
	30		
成績評価の方法・基準	筆記試験(50%) + 看護過程演習記録(40%) + 課題レポート(10%)		
教科書	①これなら使える看護介入; 厳選47 NANDA-I看護診断への看護介入 ②看護診断ハンドブック, 最新版 ③ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 ④生活機能からみた老年看護過程(第3版, 2016) ⑤ナーシング・グラフィカ老年看護学①高齢者の健康と障害(第5版) ⑥ナーシング・グラフィカ老年看護学②高齢者看護の実践(第4版) (②③は2年時「基礎看護学援助論」, ④⑤は「老年看護学概論」で購入済, ①⑥のみ新規購入)	①江川隆子 ②カルペニート著, 新道幸恵訳 ③江川隆子 ④山田律子, 他 ⑤堀内ふき, 他 ⑥堀内ふき, 他	①②④医学書院 ③スーヴェルヒロカワ ⑤⑥メディカ出版
参考図書			
教員からのメッセージ	課題レポートはコメントを付して授業内で返却します。		